

科 目 名
英 語 III English III

2年 前期 2単位 選択

ピーター・フラハティ

概要・目標

本授業は、英語を「listening」と「speaking」を中心に学習する教育過程である。DVD には、世界各国から来た人々が、自分たちのこと、現在の住まいである日本について語っているインタビューが多数収められている。そのオーセンティックな英語を段階的に学習しながら中級程度の聞き取り技能と発言能力を目指す。しかも、技術者としては、自分の世界を広げて、人類の精神文化を理解し、コミュニケーションのコツを学ぶ。

授業計画

テ ー マ	内 容
① Orientation :	シラバスの全体像を説明する
② Where are you from ?	国籍と職業
③ What brought you to Japan ?	個人と社会的な肩書き
④ What does your company do ?	組織と使命、市場と社会
⑤ What's the challenge you face ?	人間関係と友情、成功と失敗
⑥ What is your daily schedule ?	時間と行事、社会性とコミュニケーション
⑦ Your Turn (1)	復習、英語でインタビューを行う
⑧ What's your favorite Japanese food ?	食物と好き嫌い、和食と習慣
⑨ What surprised you in Japan ?	驚きと感動、期待と失望
⑩ What are the differences ?	文化と思想、共生と衝突
⑪ What can the world learn from Japan ?	国力と個人力、思い込みと誤解
⑫ Has life in Japan changed you ?	変化と適応、刺激と成長
⑬ What would you miss if you left Japan ?	便利さと贅沢、言語と同意
⑭ Your Turn (2)	復習、英語でインタビューを行う
⑮ 期末試験 :	60分間の筆記試験、学習達成度の確認

授業方法

教科書と映像に基づいて講義と演習をまじえてする。E-Learning も利用する。

学習到達度の確認

授業中に教員より質問し理解を促す。適宜、小テストを行い、学生に自己評価させて提出してもらう。学生の理解度をチェックしながら授業の進め方などを工夫する。

評価方法

定期試験（70点）および聞き・書き取り小テスト（30点）で評価する。60点に満たなければ、再試験またはレポートによって加点する。

教 材

教科書：GLOBAL ENCOUNTERS

著 者：Michiyo Maeda

発行所：Pearson Longman

履修上の注意

予習をしていることを前提に学習を始める。遅刻・欠席をしないこと。

「建築計画コース・建築構造コース」における位置づけ	必修／選択の別	学習保証時間
本科目は、シラバスに記載されている建築学科の学習・教育目標の主としてA4に関連する。	選択	22.5時間